

おいしいもがみ

目次

- 02.優秀農家組合員のご紹介
令和4年産「山形県産新米出荷式」／米倉庫安全祈願祭
- 03.新庄・もがみフラワーフェスティバル2022／もがみアグリフードフェスティバル
ゴールドレディ研修会／職場体験学習／施設見学
- 04.地域の話題★情報発信／野菜レシピ
- 07.令和4年度 上期支部座談会(ご意見・ご要望)
- 08.スマイルサポーターカウンターセールスコンテスト
新規就農者紹介
- 09.各部よりお知らせ etc



回答欄

	A	B	C	D	E

1	7			15	18	22
						B
2			13			
	8	10			19	
3		11		16		
				E		
4	9		14		20	
		12			21	23
5						
6				17		A

- ヨコのカギ
- 11月3日は文化の日。
——天皇の誕生日でもあります
 - 浅草寺の表参道入り口に立つ雷——
 - カップルが組むことも
 - 11月23日は——感謝の日、国民の祝日です
 - 不審に思う気持ち、——の念を抱く
 - 牛や馬に与える餌のこと
 - 眼科で視力——を受けた
 - マラソン選手に沿道から飛ぶことも
 - クラブを持ってコースを回ります
 - 兵庫県の——市は子午線のまちとして知られています
 - イースター島にある巨大な石像
 - 根拠のないうわさ話
 - 木々が空中に伸ばすもの
- タテのカギ
- 忘れないように取ります
 - とんぶり、この植物の実を加工したもの
 - マチュピチュは——帝国の遺跡です
 - 「もしもし」と出ます
 - 枯れ山水の庭には作りません
 - 壱が一、貳が二なら、陸は
 - 王貞治選手は1、長嶋茂雄選手は3でした
 - 恋よりも深いものなかも
 - 桃太郎の家来の一員
 - モミジとも呼ばれることもあります
 - 不公平ではありません
 - 今年収穫した米のこと
 - トラクターを数えるときに使う言葉

プレゼント
クロスワード
Present Crossword
キーワードを完成させて
プレゼントに応募してね

正解者の中から
抽選で2名様に
JAおいしいもがみの
特産品をプレゼント!

【9月号答え】ドングリ

★当選者 舟形町 沼澤 沙織さん・鮭川村 三原 正子さん

【応募方法】官製ハガキに①キーワード、②今月号で良かった記事、③ご意見・ご要望、④住所、氏名、年齢、電話番号を記入して下記宛先まで郵送いただくか、QRコードからご応募ください。
【宛先】〒996-0053 新庄市大字福田字福田山711番地73 JAおいしいもがみ広報クイズ係
【応募締切】10月31日(月)当日消印有効 ※お送りいただいた個人情報は当誌の編集以外には使用しません。



代理店のご紹介



カーペイントヤマシナ
車検、修理など車のことならお任せください。確かな技術とときめ細やかなサービスでカーライフをサポートします。
★住所 新庄市大字萩野字赤坂174 ★Tel.25-3256

街の気になるお店 レストラン ぽんぽ (いきいきランドぽんぽ館)

食通T氏の食レポ
戸澤邸一番育ちのメニューが豊富だぽん。
種類もあって迷うぽん。
まずは温泉に行くぽんぽん。



冷麺 700円



生姜焼き定食 800円



みそラーメン 750円

★住所 戸沢村松坂155 ★Tel.72-3600
★営業時間 11:00~15:30 ★定休日 第2、4水曜日(祭日の場合は翌日)

編集後記

投手で15勝。打者で34本塁打。二刀流、大谷翔平選手の活躍はメジャーリーグに留まらず、世界の野球ファンの大きな関心の的になっている。いつか、なぜこれだけの大選手が生まれたのか。本人の並々ならぬ努力の賜物であることは言うまでもないが、彼が高校生時代に作成した、目標達成シートが大きく影響しているとのこと。

強い目的(夢)を中心に置き、その目的を達成するために必要な要素(目標)を細分化し記入していくというスタイルである。二つの要素(目標)を確実に取り組み、クリアしていくことが、彼の成功のつたと言われている。

将来こうありたいとの目的を持ち、それを達成するために今何をしなければならぬのか。我々の日常にも共通することが多く、是非参考としたいところだ。

日本が誇るもう一人のメジャーリーガー「イチロー選手」は、小さなことを多く重ねることが、とんでもない所に行くための道であると話す。

千里の道も歩より。成功を収める道は、地道な努力に勝るものはない。

(編集長)



JAおいしいもがみの販売ブース

もがみアグリフードフェスティバル

9月25日、新庄駅前ふれあい広場（アピエス）で、もがみアグリフードフェスティバルが開催され、17のブースで最上地域の農産物と加工品が販売されました。当JAのブースでは、ねぎやアスパラガス、きゅうりなどの農産物を販売しました。

他にも当JA管内より多数受賞しましたが、紹介は誌面都合上割愛させていただきます。受賞された皆さまおめでとうございます。



「ゆめりあ」内に並んだ作品

新庄・もがみフラワーフェスティバル2022

9月3日と4日の二日間、2年ぶりに「新庄・もがみフラワーフェスティバル2022」が新庄市「ゆめりあ」で開催され、最上管内の生産者が約110点の作品を出品しました。

審査結果は次の通りです。

- 【山形県知事賞】野尻直光さん（鮭川営農センター）りんどう
- 【最上総合支庁長賞】後藤千春さん（北部営農センター）トルコギキョウ
- 【全国農業協同組合連合会山形県本部運営委員会会長賞】野尻秀俊さん（鮭川営農センター）りんどう
- 【観客賞】庄司静男さん（南部営農センター）トルコギキョウ

優秀農家組合員のご紹介



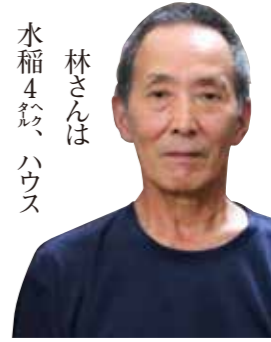
ハウス内で栽培されているしいたけ



打木作業



収穫作業



第5回通常総代会で表彰された優秀農家組合員を紹介していきます。
 今月は大蔵営農センター管内の林悟さんです。

林さんは水稲4畝、ハウス2棟（9メートル×20メートル）で、菌床しいたけを栽培しています。働き始めた頃は大工をしており、会社員を経て28歳で農業を始めたそうです。当初はしめじ栽培に取り組んでいましたが、平成14年からしいたけ栽培を開始、繁忙期には作業員を雇用しながら通年で出荷しています。

《優秀農家表彰を受けて》
 長年農業を続けてきて、大変なこともありましたが、高く評価され、うれしく思います。

《農業の魅力について》
 自分の考えで良くも悪くも結果につながることにやりがいを感じています。



真室川中学校 職場体験学習
 9月6日から8日、真室川中学校の生徒2人が、真室川営農センターで職場体験学習を行いました。



萩野学園5学年 施設見学
 9月9日、萩野学園5学年43人が北部営農センターの施設を訪問し、見学と取材を行いました。



研修を受ける参加者

ゴールドレディ研修会
 9月7日、鶴岡市「農村センター」で県内のゴールドレディ層（おおむね65歳以上）の女性部員と事務局約50人が参加し、ゴールドレディ研修会が開催されました。当JAからは渡辺孝子女性部長が出席しました。

松岡窯陶芸教室 陶の蔵 下妻夫妻を講師に迎え、「手びねり体験」を行い、漫談師 辻田与五郎氏の「笑い」と健康・血液型と人間関係」について学びました。



辻田与五郎氏による漫談



南部営農センター米倉庫

米倉庫安全祈願祭
 令和4年産米の集荷が9月14日から始まり、各営農センターの米倉庫で作業の安全と全量集荷に向けた安全祈願祭が行われました。

米検査も本格的に始まり、管内14カ所の検査場で実施されています。集荷目標41万俵全量集荷と併せ、生産者と委託販売契約の数量に基づき、有利販売に向け取り組んでまいります。



新米を積んだ大型トラック

令和4年産「山形県産新米出荷式」
 9月16日、酒田市の山居倉庫で令和4年産「山形県産新米出荷式」が開催され、山形県をはじめ東北農政局、県内JA組合長やJAグループ山形の関係者など約50人が参加しました。

新米の出荷開始を県内外の消費者に広く告知するとともに、令和4年産米の安定販売と高品質米生産、農作業・輸送の安全を祈願しました。

JAグループ山形では、高品質で良食味の県産米をお届けできるよう、オール山形でしっかり取り組んでまいります。



真室川町

ひらえだ ぼんがく
平枝番楽

町内平枝地区で守り伝えられている「平枝番楽」を紹介します。

「平枝番楽」は江戸時代半ばに秋田県矢島地方から伝えられたとされており、旧暦8月1日に平枝地区の神社において五穀豊穰、家内安全などを祈願し、獅子舞が奉納されます。今年8月27日に行われ、力強い舞いが披露されました。



《真室川営農センター 庄司健二》

戸沢村

ゆめりあマーケット

9月10日、最上広域交流センター「ゆめりあ」にて「ゆめりあマーケット」が開催され、戸沢営農センターが「雪ばなな」を販売しました。

「ゆめりあマーケット」は毎週土・日曜日に出店希望者がいれば開催されますので、SNS等をチェックして訪れてみてはいかがでしょうか。



《戸沢営農センター 八鍬壮浩》

鮭川村

りんどう目揃い会

9月8日、鮭川販売センターにおいてりんどうゆり部会（大蔵・戸沢・鮭川）の目揃い会が行われました。

出荷規格について再度確認し、需要期である彼岸の出荷に向け、部会全体での意識統一を図りました。



《鮭川支店 野口大輔》

舟形町

若あゆまつり

舟形町若あゆまつりが、9月10日、11日の2日間にわたり開催されました。

コロナ禍ということもあり、昨年同様、焼鮎のドライブスルー販売が行われました。事前予約販売と当日販売が行われ、当日販売分もかなり売れたようで、行列が途切れない程でした。

コロナ禍前は、子どもの鮎のつかみ取りやささまざまなイベントを行い、子ども達もたくさん参加し、とても賑わっていたので、通常どおりに開催される若あゆまつりが待ち遠しく思います。



《舟形支店 沼澤貴典》

大蔵村

ゆ だい 湯の台高原 そば畑

国道458号線沿いにある湯の台高原のそば畑。見ごろを迎える8月下旬～9月上旬には、真っ白なそばの花が一面に咲き誇り、多くの人が写真に収めようと沿道に訪れます。

そば畑の広さはおよそ10畝ほど。畑一面に白い花が広がり、その風景はまさに壮観です。



《大蔵営農センター 矢口渡》

新庄市

泉田河川広場

北部営農センター管内を北東から流れる泉田川は、古くから村々の田畑を潤し、人々の生活を支えてきたとされています。そんな



泉田川の河川敷にある河川公園では、春には桜、夏は川のせせらぎ、秋は紅葉、冬は見渡す限りの雪景色と、四季を通して様々な風景を楽しむことができます。

また、公園内の指定された場所では芋煮やバーベキューをすることもできます。芋煮会シーズン!家族・友人と、ぜひ遊びに来てはいかがでしょうか。



《北部営農センター 小野恒樹》

最上町

ねぎ部会目揃い会

9月15日、東部営農センター集荷場で管内ねぎ生産者13人が参加し、ねぎ部会の目揃い会が行われ、病虫害の注意喚起、出荷規格・品質などを確認しました。

また、東部営農センターねぎ選果場は8月20日から稼働しており、今年度は252tの出荷を目標としています。



《東部営農センター 後藤貴康》

Recipe
おいしい野菜レシピ

なめこと京風揚げの煮浸し

※写真はイメージです

材料
なめこ……………200g 京風揚げ(または豆腐1丁)4枚
水……………200cc ネギ(薄切り)……………適量
白だし……………100cc 生姜(おろし)……………適量

作り方
①京風揚げを二等分に切る(豆腐の場合は大きめにスライス)。ネギは薄切り。生姜はおろす。
②鍋に水400cc 白だし100ccを入れ火にかける。
③②が沸いたらなめこ200gを投入、火を弱め2分ほど煮る。
④京風揚げ(または豆腐)を投入し、1分ほど煮たら火を止める。
⑤④を器に盛り付ける。汁は多めが美味しい。
ネギ、生姜をトッピング。
★京風揚げは、豆腐で代用しても◎!絹ごし豆腐なら更に優しい一品に。

令和4年度山形県きのこ料理コンクールの参加者募集中!!

- 募集期限: 令和4年11月2日(水)
- コンクール応募の詳細はこちらのQRコードから→

〈協力: 山形県最上総合支庁森林整備課〉

令和4年度 上期支部座談会

(ご意見・ご要望に対する回答について)

▼【営農】

- Q** 生産資材価格が上がっており、米価が1,000円/俵値上がりしても、物価高を補えるものではない。頑張ってください。
- A** 生産者の皆様より契約頂いた米出荷契約数量に基づき、有利販売に向けて取組んでまいります。
- Q** 水田活用制度はどうなるのか？
- A** 国の5年水張り問題については、生産者に受け入れられない方針であることから多方面に要請を行っております。今後も継続して要請して参ります。
- Q** 飼料米専用カントリー・高性能大豆センターなど共同施設の充実を図り、時代の流れに遅れないようにして欲しい。
- A** 水田活用の事業になります。今後の産地交付金等の方向性も加味しながら検討してまいります。
- Q** つや姫の新規作付けを希望しているが、要望通りの面積作付けはできるのか？
- A** 来年度の作付け配分は、これから各市町村毎に行なわれます。

▼【購買】

- Q** 南部営農センターのライスセンターを廃止とあるが、いつからか。
- A** 令和5年度の稼働後に廃止を予定しています。今後の利用方法については、アンケート調査に基づき検討してまいります。
- Q** 年特予約肥料を多く注文した場合に返品は可能か。
- A** 肥料価格高騰対策支援事業の対象であり、年特肥料の返品は支援金の返還対象になることから、返品はできませんのでご理解をお願いします。
- Q** 農業の説明会をしてほしい。
- A** 各営農センターで5月期とJA祭等で、農業相談会を開催しておりますのでご利用をお願いします。
- Q** たくさん肥料農業を買う人が得をするポイントシステムにして欲しい。
- A** 前年のご利用額に応じて還元率を5段階設定しており、最大4%のポイント還元を実施しておりますので、利用額が多い組合員ほどポイント還元額は多くなります。今後ともご利用をお願いします。

▼【管理】

- Q** 広報誌の配布の仕方を工夫して欲しい。輪ゴムで束ねて配布ではなく、大事なものを確実に見られるように。もっと組合員目線をお願いしたい。
- A** 重要な書類等は封筒を使用するなど配布方法について改善してまいります。
- Q** 後ともご利用をお願いします。
- Q** 肥料価格の7割助成について、いつどのように申請するのか。
- A** 秋肥(令和4年6月～10月)春肥(令和4年11月～令和5年5月)に分けての申請となり、期間に注文購入した肥料が対象となります。また、市町村から10月中旬に「肥料高騰対策のご案内」を配布する予定ですので、内容については速やかに組合員の皆様にお繋ぎいたします。
- Q** 【共済】
- Q** 農業者賠償責任共済「ファーマスト」の保障内容や契約期間について詳しく教えてください。
- A** 農業生産から出荷、販売後まで農業者に共通する様々な賠償リスクを一体的に保障する共済です。共済掛金は農地面積と支払限度額によって選択出来る掛捨てタイプの短期共済です。
- Q** 【子会社】
- Q** 他店舗とJAスタンドの価格に大きな差がある。価格調査等行っているのか？
- A** 山形県の平均価格をはじめ、近隣業者の価格調査を行いながら適正価格販売に努めてまいります。
- Q** 合併効果で、燃料等が安くなると思われたが、安くならないのはなぜか。
- A** 引き続き各店舗ごと特売日その他に季節ごとのキャンペーンを行いながら、適正価格に努めてまいります。
- Q** 灯油キャンペーンの時期が9月30日と短く延長は考えていないのか。
- A** 乾燥機用灯油につきましては、稲刈りの進捗状況を勘案し10月16日まで期限延長の対応をしております。

※なお、その他多くのご意見・ご要望をいただきましたが、紙面の都合上割愛させていただきます。

令和4年度上期座談会が9月6日～9日に各地区で開催されました。主なご意見・ご要望及び回答は以下のとおりとなります。



生育巡回の様子



亀ノ尾の稲穂

酒造好適米生育巡回

8月31日、酒造好適米新品種の開発や温暖化に伴う気候変動に負けない米づくりを目的とした生育巡回が鶴岡市と庄内町で開催されました。県内の酒米生産者や酒造組合、関係者約50人が参加し、当JAからは「ゆびきりげんまん」のメンバーが出席しました。

山形県野菜研究会 令和4年度若手担当者産地研修会



9月27日、研究会役員市場8社とJA全農山形園芸部職員が、当JA管内のしいたけ・ねぎ・にらなどの圃場を巡回し、販売担当者との意見交換を行いました。

山科雅也 鮭川販売センター長は「若手の市場担当者のみなさんは、これから当JAとの取引を担っていく立場になると思うので、本日の研修会で学んだことを今後の販売に生かしてほしい」とあいさつしました。

山形県野菜研究会は15市場。野菜の産地づくりにむけた活動を積極的に展開し、「園芸王国山形」を目指した山形県園芸作物振興計画や販売を支援し、会員会社と全農山形(会員JA)が体となって事業を行っている。

令和4年度産米 集荷進捗 (10月5日現在)

単位:60kg/俵

種類	合計		北部営農センター		南部営農センター	
	契約数量	集荷数量	契約数量	集荷数量	契約数量	集荷数量
うるち米	360,058.5	114,081.0	68,362.5	19,390.0	45,619.0	17,750.5
酒造用米	3,960.0	2,650.0	3,892.0	2,650.0		
もち米	20,772.5	14,597.0	9,295.5	7,206.5	1,048.0	730.0
加工用米	28,421.0	20,135.0	9,317.5	5,957.0	2,651.5	2,066.5
備蓄米	8,107.5	5,556.5	1,239.5	706.0	338.0	209.0
合計	421,319.5	157,019.5	92,107.0	35,909.5		20,756.0
集荷進捗率(%)		37.3		39.0		41.8

種類	東部営農センター		大蔵営農センター		戸沢営農センター	
	契約数量	集荷数量	契約数量	集荷数量	契約数量	集荷数量
うるち米	58,700.0	12,488.0	28,462.0	9,089.0	46,432.5	19,891.5
酒造用米						
もち米	1,697.0	689.5	1,203.5	918.5	2,375.5	1,686.0
加工用米	509.0	97.0	2,016.5	1,217.0	5,397.5	4,470.0
備蓄米	14.0	2.0	1,249.0	671.0	752.5	565.5
合計	60,920.0	13,276.5	32,931.0	11,895.5	54,958.0	26,613.0
集荷進捗率(%)		21.8		36.1		48.4

種類	鮭川営農センター		真室川営農センター	
	契約数量	集荷数量	契約数量	集荷数量
うるち米	62,607.5	27,628.0	49,875.0	7,844.0
酒造用米			68.0	0.0
もち米	3,954.0	3,035.0	1,199.0	331.5
加工用米	6,971.5	5,647.0	1,557.5	680.5
備蓄米	3,934.5	3,189.5	580.0	213.5
合計	77,467.5	39,499.5	53,279.5	9,069.5
集荷進捗率(%)		51.0		17.0



にら販売額10億円達成まで

あと9,450万円

- 現在の販売金額:9億550万円
- 現在の販売数量:1,593,568キロ (令和4年10月4日現在)

進捗率	
金額	数量
90%	99%

*参考:前年同月同日 7億4533万円 1,251,612キロ



共済部

新登場!
農業者賠償責任共済

安心の保障です。

エコアーマスト
NEW
農業者賠償責任共済

農地や農業施設の
所有・使用・管理や農作業に起因する
賠償責任への保障をお考えの方に

農業を取り巻く賠償リスクを「安心・シンプル・簡単」に解決します!

安心	シンプル	簡単										
幅広い賠償責任をカバー 多くの農業者共済の4つのリスクに 対して一つの共済で総合保障。	わかりやすい共済掛金設定 基準となるのは農地面積と ご農家の支払原価額のみ。	自動継続で手間いらず 1年で自動継続するため、 差別的な継続手数料等は不要。										
<table border="1"> <tr><td>施設賠償</td><td>生産物賠償</td></tr> <tr><td>リスク</td><td>リスク</td></tr> </table>	施設賠償	生産物賠償	リスク	リスク	3つのプランをご用意	<table border="1"> <tr><td>1年</td><td>2年</td></tr> <tr><td>3,000円</td><td>5,000円</td></tr> <tr><td>100円</td><td>100円</td></tr> </table>	1年	2年	3,000円	5,000円	100円	100円
施設賠償	生産物賠償											
リスク	リスク											
1年	2年											
3,000円	5,000円											
100円	100円											

金融部

年金友の会 会員様限定
期間 2022年 10/1~12/31

川柳大会 大募集

「面白おかしく感じたこと」「心があたたかくなったこと」など、日々の暮らしの中での出来事を切り取った川柳をお待ちしております。

1 ユーモア部門
思わずクスッと笑ってしまった面白おかしい日常を切り取った川柳の部門となります。

2 あったか部門
家族との絆や友人とのふれあいなど心温まるエピソードを切り取った川柳の部門となります。

作品例
初孫の泣き声さえもかわいいな

作品例
年金だ 孫の笑顔に 献金だ

優秀作品には表彰・記念品の贈呈をいたします。

応募方法 お近くのJA窓口にてお待ちしております。

経済部

令和5年用水稲種子の申込期限は
10月31日(月)となります。
期日までのお申込みをお願いします。

9月末日をもって秋予約肥料の
予約申込は終了しました。
たくさんのお申込み
ありがとうございました。

営農販売部

墨黒穂病発生ほ場あり!
玄米に汚損粒がないか要確認!!

墨黒穂病は汚損粒として落等する原因になります
発病した穀の汚損が脱粒機等に付着し、健全穀に汚損が拡大します

写真1 立毛状態での様子 写真2 籾子が付着した玄米

<今年の対応>

- 収穫時の対応
多発生している場合は刈分けし、別調整を行いましょう。また、発生が見られる場合は可能な限り低水分での収穫を行いましょう。
- 調整作業時の対応
・脱粒時に玄米が汚れていないかこまめに確認しましょう。玄米に汚れが付着していた場合は直ちにロール等の清掃を行い、被害拡大を防ぎます。
・とつみ等を利用した風選は被害穀の除去に有効です。

株式会社もがみJAサービス

秋の農機展示会 2022

とき **10/27(木)**
9:00~15:00

ところ **もがみ中央農協本店駐車場**
(新庄市大字福田工業団地内)

ご来場記念品プレゼント!!
ご来場の方に記念品を準備しております。

玉こん
ご来場の方に玉こんにゃく準備しております!!

ご来場の際は、マスクの着用・手の消毒にご協力をお願い致します



JAおいしいもがみスマサポコンテスト

9月1日、共済窓口担当者を対象とした「スマイルサポーターカウンターコンテスト」を本店で開催し、各支店より職員6人が出場しました。その結果、真室川支店の沓澤史恵さんが最優秀賞に選ばれました。

競技は窓口にて他損保加入の自動車保険からJA共済への切替えを想定して実施しました。他損保自動車保険の加入内容を確認し、保証設計書で自動車共済の提案などをロールプレイング形式で各20分程度提案しました。

最優秀賞の沓澤さんは全国共済農業協同組合連合会山形県本部主催の大会に当JAを代表して出場する予定です。

最優秀賞
《真室川支店》沓澤史恵さん (写真中央)

優秀賞
《はぎの支店》矢口朱里さん (写真左)
《真室川支店》柏木吏花さん (写真右)



新規就農者紹介

新庄市赤坂 早坂将太さん

早坂さんは、高校を卒業後、林業や会社員などを経験し、花とトラと水稲農家の早坂家に婿に入りました。「農家の早坂家を継いだからには自分の代で農地をなくさないようにこれから頑張っていきたい」また、「社員と違って自分でやらなければならぬことが多い、まだまだ農業に関しては分からないことだらけです」と話してくれました。「消防団にも入り、この赤坂地区には農家も多く、分からない事があれば気軽に聞けるのがとても助かります。赤坂の農家は優しいです(笑)」

「ロスのないものを作り、今後は加工品などにも挑戦してみたいです」と今後の意気込みを教えてくださいました。

早坂 将太
〒999-5102 新庄市大字赤坂306-1
0233-25-3099

10・11月の
行事予定

- 10月15日(土) 県林業まつり
- 23日(日) 鮭川村鮭まつり
- 27日(木) 理事会(本店)
- 27日(木) 秋の農機展示会(本店)
- 11月4日(金) 真室川支店上棟式
- 9日(水) 最上子牛市場
- 21日(月) 第45回山形県牛枝肉共進会
- 24日(木) 最上支店上棟式
- 25日(金) 理事会(本店)

理事会報告

第6回理事会は9月26日(月)午前9時より本店で開催されました。

協議事項

- 第1号議案 令和4年度上期支部座談会意見の回答について(案)
9月6日～9日に開催された令和4年度上期支部座談会意見の回答について協議されました。
- 第2号議案 経理規程の一部変更について(案)
経理規程の一部変更について協議されました。
- 第3号議案 資産査定要領の一部変更について(案)
資産査定要領の一部変更について協議されました。
- 第4号議案 令和4年度米穀共同計算について(案)
令和4年度米穀共同計算の詳細について協議されました。

以上の事項を可決承認いたしました。



支店
営農センター
紹介



3月から新店舗での営業となりました。丁寧な対応を心がけて皆様のご来店をお待ちしております。

鮭川支店
〒999-5203
鮭川村川口3181
Tel.55-2211



肥料・農業の相談はもちろん、どんなことでも気軽に申しつけください。

鮭川営農センター
〒999-5203
鮭川村川口3181
Tel.72-2104

広報委員
紹介



鮭川支店
のぐち だいすけ
野口大輔 委員

おいしいもがみ5月号より新たな広報委員のメンバーで編集を行っております。今年度の広報委員を毎月1名ずつ紹介していきます。今月は鮭川支店の野口大輔委員です。

鮭川支店共済課の野口です。共済推進員として長期共済を中心に共済推進を行っております。
鮭川村の魅力を発信し、興味を持っていただけるよう頑張っていきたいと思えます。1年間よろしくお祈りします。

information

真室川 移動販売車出発式



10月4日、真室川営農センターで、移動販売車の出発式が開催され、役職員と関係者15人が参加しました。移動販売車を通じて「産直あさひ」から安楽城地区の方々に食料品や日用品をお届けすることで利便性の向上と高齢者世帯の安心・安全な生活をサポート、地域住民・組合員の生活支援を実施してまいります。

● 配送日は月・火・木・金
(祝日はお休みとなります)

お問い合わせは
「産直あさひ」 ☎63-2083まで

ぜひ
ご利用
ください!



今月の
表紙
大蔵村合海

＊メッセージ＊
「パパとママより」
“3人、いつまでも
仲良く健康に
大きくなってね☆彡”



お父さん 高橋 司 さん
お母さん 美沙 さん
お子様 輝(こう)くん(10歳) (写真中央)
音心(ねね)ちゃん(8歳) (写真左)
琉(るい)くん(6歳) (写真右)

プレゼントクロスワードに
応募していただいた皆様の声を紹介します!

- ★後継者不足のなか農業を継ぐことはすごいと思いました。(60代女性)
- ★JAまつりや各地のイベントが3年ぶりに開催されて、コロナ禍でも笑顔になれる様子を見てこちらもほのぼのとした気持ちになりました。(50代女性)
- ★職員一年生の皆さんの農業研修も良いですね。農業を体験することは、自分たちの良い勉強になりますね。(70代女性)
- ★どんな仕事にも研修はつきものです。職員もきちんと農業について学び、農家の大変さを知ったうえで農家のため支援・指導に頑張ってください。(60代女性)
- ★農業に携わっている若者の記事に興味を持ちました。これからもどんどん紹介して欲しいと思います。(50代男性)

今後も皆様の声を載せていきたいと思えます。
多数の応募お待ちしております!